

地域おこし協力隊 初任者研修(令和5年度2回目)

1. 趣旨

新たに着任した地域おこし協力隊員が、制度や行政への理解を深める。また、先輩隊員の経験を交えながら地域への溶け込み方を学び、他隊員や先輩隊員との座談会を通して、活動を円滑に進めるための助言を得る。

2. 日時・方法

令和5年 11月 21日(火) 13:00~16:40

WEB 会議アプリケーション「zoom」を利用したオンライン研修

3. 対象及び参加者数

- ・ 委嘱から概ね1年以内の市町村地域おこし協力隊員 13名 (12市町村)
- ・ 参加希望市町村職員 1名 (1市町村)

4. 内容

- ① 全国及び県内の取組・受入状況等の紹介
- ② 地域おこし協力隊制度の説明
- ③ 先輩隊員からの体験談の紹介
- ④ 先輩隊員との座談会(グループごと&フリーテーブル)
- ⑤ 閉会后 先輩隊員への質問(希望者のみ)

◆先輩隊員

杉山 豊さん	長野県協力隊 OB、豊丘村 OB 【都市農村・地域交流拠点・協力隊現状調査】
副島 優輔さん	佐久穂町協力隊 OB 【移住定住】
北埜 航太さん	辰野町協力隊 OB、長野県協力隊員 【関係人口】
吉村 妙子さん	信濃町協力隊 【関係人口】

<当日の様子>



5. 参加者からの感想・意見(アンケート結果より)

○初任者研修ということで制度の仕組み等の話や、複数人の話を聞くことができ、今後活かすことができた。横のつながりも広げることができた。

○先輩方の貴重な体験談と、現隊員の方と繋がるきっかけを頂いてすごく嬉しい。

○地域や職員の方たちも、「新しい取組みへの歓迎と抵抗感／相反するような気持ち」を持っているという講師の言葉が印象的だった。長野県内各地の話や、失敗談も赤裸々にシェアしていただき、とても参考になった。

(以上)